

林野火災を防ぎましょう！

林野火災は春先にかけて多く発生しています。この時期は空気が乾燥し、強風も伴うため火災が発生するとその消火は非常に困難となり広範囲に及ぶ可能性があります。春になると森林レクリエーションや山菜採り、キャンプなどで入山者が増加し、たき火等により火災が発生する危険性が高くなります。

◆火の取扱いには十分注意し、貴重な森林を守りましょう！◆

【林野火災の原因】

発生した林野火災のうち原因が明らかなものについては、『たき火』が約30%で最も多く、次いで『火入れ』、『放火（疑い含む）』、『たばこ』となっています。

◆山火事を防ぐために皆様をお願いしたいこと◆

- 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしない！
- たき火等火気の使用中はその場所を離れず、使用後は完全に消火する！
- 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしない！
- たばこは指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに投げ捨てない！
- 火遊びはしない！

令和6年全国山火事予防運動統一標語

『忘れない 山の恵みと 火の始末』

津幡町消防本部